

第47代

第3号

第2弾！！

今回は伊吹先生を紹介します。

### 奈良学園 先生紹介コーナー

**Profile** 伊吹徹先生 中3E 副担任 化学担当  
奈良学園1年目！

#### 化学の教師になった理由

「実は元々、化学は嫌いで、数学の教師になりたかったのです。」とおっしゃった伊吹先生。しかし、大学では数学科に入ることができず、化学の研究室に入られました。それから研究することが楽しくなり、化学が好きになっていったそうです。

#### 奈良学園の印象

奈良学園に来るまでは、高校生にしか授業をしたことがなかったそうです。始めて中学生の授業を担当して、生徒がとてもかわいく見えてきたとおっしゃっていました。また、奈良学園で1年を過ごし、生徒と触れ合う中で、「奈良学園は自由で、のんびりしているなあ。」と感じたそうです。

#### 座右の銘

『迷った時は困難な道を行く。』

「迷っているということは正しい道が困難であるからなのだから、失敗する確率は高いけれどもその道を選ぶ。」と伊吹先生。

僕はつい楽な道を選ぼうとしてしまうので、肝に銘じたいです。伊吹先生、ありがとうございました。



# NG Times



会長 長 長  
副会長 副書記  
生徒会書記  
南谷 武三  
本谷 原輪  
紗都 実慈  
都朝 穂恩  
莉陽 穂恩  
観 悟

## 第43回 NG 祭について

43 回 NG 祭の実行委員長と副実行委員長が決定しました！！

**実行委員長** 白井圓将 (しらいかずまさ)

**副実行委員** 山原朗裕 (やまはらあきひろ)

次期 NG 祭のテーマを公募したいと思っています。NG プラザの応募箱に提出してください。応募用紙は箱の横に置いています。

最近では徐々に暖かくなってきていますが、まだまだ寒い日もありますね。ところで、2月末からロシア軍によるウクライナの侵攻が続いているということが連日ニュースで報道されています。街が爆破されたり、建物が破壊されたりしている映像がテレビに映し出されています。この戦争によって、ウクライナでは多くの死傷者が出ています。大人だけではなく、将来を担っています。子供達の命さえも奪われています。今この瞬間にも、自分の国が、そして、家族や自分の命が奪われるかも知れないという不安を抱えながら生活しなければならない人々がたくさんいます。

私達は、当たり前のように安全な暮らしをすることができています。そのことに感謝しつつ私達に何ができるのかを考えてみましょう。

今年の冬もバスを待つのが嫌になる程寒かったですね。オープンな生徒会といっているものの、生徒会室をいつも開けっ放しにしているのはなかなか大変です。さらに、この寒さで電池の減りがとても早い！

という訳で、今回は**電池の寿命を伸ばす方法**をご紹介します！ それは、**布で、こする**。とっても簡単ですよ。

では、なぜこれだけで電池が復活するのでしょうか。そもそも、電池が使えなくなることは電流が流れにくくなる、または接触が悪いということによって引き起こされます。こすることで、電池についている微細なゴミが取れ、接触不良が解消できるのです。

この他にも、+部分を鉛筆でこする（電極の凸凹が平らになる）や、手で温めるという方法もあります。でも、布でこすることが一番手っ取り早いので、おすすめです。

(電池をストーブなどで温めることは、電池が破裂して電解液が飛び散る可能性があるため、絶対にやめてください。)

☆近畿・全国大会出場者☆  
おめでとうございます！

- ☆第40回全国高等学校アーチェリー選抜大会 3/25~3/28  
吉田悠人君(高2) 奥西弘成君(高1) 富依想礼(高1)
- ☆第10回全国選抜中学校テニス大会 3/28~3/30  
男女ともに団体戦出場
- ☆第15回近畿高等学校剣道選抜大会 3/20  
男女ともに団体戦出場

